

緑のふるさと協力隊員
高瀬美智子の奮闘記⑥

み・ち・し・る・べ



おじさんキッチンに参加して、親子丼を作りましたよ。

高瀬美智子 群馬県みどり市出身・緑のふるさと協力隊員第17期生
緑のふるさと協力隊は、特定非営利活動法人地球緑化センターが推進する事業。農山村に興味を持つ若者を、地方自治体に1年間派遣。隊員として、農業や観光施設などで協力活動をする。美智子さんは、本町4代目の隊員。「おじいちゃん、おばあちゃんが大好きなんです」と朗らかに笑う22歳。

秋が深まりつつある10月21日、生活改善センターで開かれた「おじさんキッチン」に初めて参加しました。この教室は、普段台所に入らない男の人を対象とした料理教室。おじちゃんたちが月に1回、季節に合わせた料理などに挑戦しているそうです。

グループに入れてもらって、みんなで一緒に親子丼やおみそ汁を作りました。わたしが予想した以上に、おじちゃんたちの手際がよく、調理から片づけまで、あっという間に進んでいきました。

「家では料理なんてやったことないよ」って言ってた人もいたけど、みんなエプロンと三角きん（バンダナ）が似合っていましたよ。なんだか学生のころの調理実習を思い出していました。マイまな板などを持参している人もいて、そのやる気がすごかったなあ。

1時間くらいでおいしい親子丼が完成！わたしも自分で親子丼な

んて作ったことなかったもので、とても勉強になりました(笑)。その後一回も作ってはいないんですけれどね。おじちゃんたちはどうでしょうか…。

徳山区の地域行事「グラウンドゴルフ大会」に出場しました。グラウンドゴルフは初体験。まったくルールは分からなかったけれど、教わりながらやってみると、「案外面白いものだな」と思えました。だんだんクラブの扱いにも慣れましたが、調子に乗ると変な方向に打ってしまふことも…。でもなんとか参加賞はもらえましたよ。

別の日には闘茶会にも参加しました。なんと2位に！きつとまぐれじゃないと信じています…。

畑ではイモムシたちが白菜の葉っぱをムシャムシャ食べています。わたしが食べるぶんには影響なさそうなので、仲良く共存していきたくと思っています。

